

令和 6 年度

教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価について

(対象年度：令和 5 年度)

[地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により提出]

令和 6 年 9 月 3 日提出

輪島市教育委員会

施策の体系・事業名等

基本目標	基本方針	主要施策
I 学校教育の充実	1 確かな学力の育成	(1) 学力の定着と向上
	2 豊かな心の育成	(2) 個に応じた教育の推進
		(3) 教職員の資質能力の向上
		(4) 学校生活における安全教育の推進
	3 健やかな体の育成	(1) 豊かな心を育む教育の推進
	4 教育環境の整備	(2) 読書環境の充実と読書活動の推進
	3 健やかな体の育成	(3) 個に応じた教育支援の充実
	4 教育環境の整備	(1) 児童生徒の体力の向上
	4 教育環境の整備	(2) 食育の推進と学校給食の充実
	4 教育環境の整備	(1) 小規模校の在り方についての検討
	4 教育環境の整備	(2) 教職員が児童生徒と向き合うための体制整備

主な取組	事業名等	担当
①言語活動の充実		教育総務
②学習意欲の向上と主体的な学習習慣の養成	家庭学習目標時間の設置	教育総務
③外国語教育の充実	ALTの配置、中学校英検受験	教育総務
④ICT機器を活用した情報活用能力の養成		教育総務
⑤小中高が連携した教育の推進	門前中(中高一貫校)での中高交流授業の実施	教育総務
	高校生を対象とした学習センターの設置	教育総務
⑥学力調査の活用	各種学力調査の分析による指導内容の改善	教育総務
⑦指導体制の充実		教育総務
⑧中学校における少人数学級の実現		教育総務
①習熟度等に応じた教育の実施	AIドリルの活用による習熟度対応教育の実施	教育総務
②特別支援教育支援員の配置	特別支援教育支援員の配置	教育総務
①教職員研修の充実	市指定学校研究の実施	教育総務
①通学時等における生活安全教育の実施		教育総務
②防災教育の実施		教育総務
③情報モラル教育の充実	夜間における保護者の端末預かりの実施	教育総務
①社会性や行動力、創造力などを始めとした非認知能力の養成		教育総務
②道徳教育の充実		教育総務
③人権教育・福祉教育の推進		教育総務
④社会に学ぶキャリア教育の推進	わく・ワーク体験事業(中学生職場体験)の実施	教育総務
⑤主権者教育の推進		教育総務
⑥持続可能な開発のための教育(ESD)の推進		教育総務
①学校図書館の充実・利用促進に向けた図書館司書等の配置	学校図書館司書の配置と目標冊数の設定	教育総務
②学校図書館図書購入の充実		教育総務
①スクールカウンセラー等の配置		教育総務
②教育支援センターにおける相談・支援体制の充実	不登校児童生徒の適応支援、教育相談の実施	教育総務
①学校体育及び部活動への支援	体育授業等への専門員の派遣	教育総務
②スポーツ大会の支援及び実施		教育総務
③体力・運動能力調査の結果の反映		教育総務
①地元食材の活用		教育総務
②栄養教諭や栄養職員による食育授業の実施		教育総務
③家庭・地域への啓発		教育総務
①小規模校の統廃合の検討	学校適正規模等検討委員会の開催	教育総務
②小規模校における教育の在り方の検討		教育総務
①ICTを活用した校務の合理化		教育総務
②学校徴収金管理の公会計化		教育総務

基本目標	基本方針	主要施策
Ⅱ 地域全体で取り組む教育力の向上	1 家庭の教育力の向上	(1) 保護者への学習支援
		(2) 保護者を支える連携・協力体制づくり
	2 地域の教育力の向上	(1) 青少年健全育成の体制づくり
		(2) 青少年の体験活動の充実
		(3) 地域活動を支える指導者の育成
	3 学校・家庭・地域の連携	(1) 地域とともにある学校づくりの推進
Ⅲ 生涯学習の推進	1 学習機会の充実	(1) 公民館における生涯学習の充実
		(2) 図書館における生涯学習の充実
		(3) 多様な学習活動の支援
	2 スポーツの推進	(1) スポーツ環境の整備
		(2) スポーツ施設の充実
Ⅳ 文化資源の保存・活用	1 文化財の保存・活用	(1) 文化財の保存
		(2) 文化財の活用
	2 文化芸術の伝承と活動支援	(1) 文化芸術に触れる機会の充実
		(2) 伝統的な文化芸術の伝承支援
		(3) 市民の創造的な文化芸術活動への支援

主な取組	事業名等	担当
①家庭の教育力を高めるための講座等の実施	家庭教育支援講座	生涯学習
①保護者支援のための連携・協力体制づくり		生涯学習
①青少年健全育成のための体制整備	「わじまっこ★おてつだいきっぷ」	生涯学習
	「親子の約束」標語コンクール	生涯学習
①地域を拠点とした体験型学習の実施	公民館合宿事業	生涯学習
①指導者に対する研修の実施及び支援		生涯学習
①学校における生徒指導に対する地域連携の強化	グッドマナーキャンペーン事業(あいさつ運動)	生涯学習
②学校と地域との連携の強化・促進	公開ケース研修事業	生涯学習
③保護者と地域に向けた積極的な学校情報の公開		生涯学習
①公民館講座の充実・コミュニティ活動の支援	地域づくり事業(公民館講座の実施)	生涯学習
①図書館サービスの充実	電子図書館	図書
	読書普及事業	図書
②子ども読書活動の推進	【再掲】電子図書館	図書
	どくしょスタンプラリー	図書
①多様な学習機会の提供・支援	市政バス事業	生涯学習
②社会教育関係団体への支援	各種社会教育団体運営費補助	生涯学習
①スポーツ関係団体との連携及び支援	生涯スポーツ推進事業	生涯学習
	スポーツ推進委員活動	生涯学習
②スポーツ指導者の発掘・育成・支援	グッドコーチ育成事業	生涯学習
①スポーツ施設の整備		生涯学習
②スポーツ施設の有効活用		生涯学習
①文化財の掘り起こし	古文書調査	文化
	文化財保存活用地域計画の活用	文化
②文化財の保存意識の高揚	文化的景観保存事業	文化
	伝統的建造物群保存対策事業	文化
①ふるさと意識の醸成	輪島市歴史物語の制作	文化
②文化財の観光資源としての活用	旧角海家住宅保存活用計画の策定	文化
	名勝時国氏庭園史跡等保存活用計画の策定	文化
	名勝上時国氏庭園史跡等保存活用計画の策定	文化
①鑑賞や発表の機会の充実	文化自主事業(コンサート等)	文化
	芸術鑑賞推進事業	文化
	輪島市美術展の開催	文化
	文化協会事業費補助	文化
②文化拠点施設の充実		文化
①郷土の伝統的文化芸術の後継者育成	伝統芸能伝承教室の開催支援	文化
	輪島塗技術伝承者養成事業費補助	文化
①文化芸術を通じた交流の支援	「いしかわ百万石文化祭2023」開催事業	文化
	【再掲】文化協会事業費補助	文化
②自立した文化芸術活動の支援	文化活動支援事業費補助	文化

事業別評価調書

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(1) 学力の定着と向上
主な取組	②学習意欲の向上と主体的な学習習慣の養成
事業名等	家庭学習目標時間の設置
実施内容	家庭学習目標時間を小学校は概ね低学年 20 分/日、中学年 40 分/日、高学年 60 分/日、中学校は概ね 60～100 分/日と設定した。
自己評価	一部で目標達成できなかった学年はあるが、目標を立てることにより、学習習慣の定着が図られ、児童生徒の基本的な学習姿勢の維持に寄与している。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(1) 学力の定着と向上
主な取組	③外国語教育の充実
事業名等	ALT の配置、中学校英検受験
実施内容	ALT を 4 名配置し、中学校において週 3 回程度、小学校で週 1 回程度派遣した。実用英語検定については 3 年次に 3 級以上取得の目標を掲げ、中学生全員に対し 1 回分の受験料を補助した。
自己評価	生徒の英語能力向上についての意識向上が図られた。小学校においては、市学力調査で成果が見られた。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(1) 学力の定着と向上
主な取組	⑤小中高が連携した教育の推進
事業名等	門前中(中高一貫校)での中高交流授業の実施
実施内容	数学・英語の教科において、中高間での相互での授業などを行った。
自己評価	授業交流による高度な指導方法の還元などを通じ、教員の指導力向上が図られた。市学力調査で成果が見られた。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(1) 学力の定着と向上
主な取組	⑤小中高が連携した教育の推進
事業名等	高校生を対象とした学習センターの設置
実施内容	高校魅力化スタッフ（地域おこし協力隊）4 名で輪島高校、門前高校生徒を対象にした学習センター（文化会館・門前総合支所の 2 カ所）を運営。生徒達への進路実現に向けたサポートや学習支援を行い、生徒達の将来の夢の実現を応援している。
自己評価	令和 5 年度の学習センター利用登録者は 80 名（輪島高校 52 名、門前高校 28 名）まで増加した。 また、国公立大学への進学をはじめ、生徒たちの進路実現に寄与した。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(1) 学力の定着と向上
主な取組	⑥学力調査の活用
事業名等	各種学力調査の分析による指導内容の改善
実施内容	市独自で児童生徒の学力調査を実施した。 時期 12 月 対象 小学校 1 年生から中学校 2 年生まで 教科 国語・算数(数学)は全対象者、 理科・社会は小 4～、英語は小 5～
自己評価	全児童生徒(中 3 を除く。)を対象に、一般教科を網羅的かつ継続的な調査を行うことにより、個々の教科・単元レベルでの理解度を確認できたほか、経年比較による状況を把握でき、きめ細やかな指導の資料とすることで改善されている。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(2) 個に応じた教育の推進
主な取組	①習熟度等に応じた教育の実施
事業名等	A I ドリルの活用による習熟度対応教育の実施
実施内容	全児童生徒を対象として AI ドリルソフトを導入し、1 人 1 台の GIGA スクール端末において活用した。
自己評価	個々の児童生徒の習熟度に応じたきめ細かな課題提示ができたほか、個別最適な学びの実現に寄与した。
備考	1 人 1 台端末：国の GIGA スクール構想に基づき、全児童生徒を対象にタブレット端末を整備したもの AI ドリルソフト：個々の児童生徒が興味を持った箇所や苦手とする箇所について、機械が自動で問題を作成して提示するソフトウェアで、自主的な学びの促進やつまずきへのきめ細かな対処を行うもの

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(2) 個に応じた教育の推進
主な取組	②特別支援教育支援員の配置
事業名等	特別支援教育支援員の配置
実施内容	障害等により配慮が必要な児童生徒に対し、小学校 14 名、中学校 4 名の特別支援教育支援員を配置した。
自己評価	配慮が必要な児童生徒に対し、声掛けや学習支援をすることにより、当該児童生徒が落ち着いて授業に参加できるとともに、教室の雰囲気も静かになり授業できるようになった。 夏休み期間中に、質の向上を目的にいしかわ特別支援学校の校長を講師に、特別支援教育支援員を対象に研修会を実施した。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(3) 教職員の資質能力の向上
主な取組	①教職員研修の充実
事業名等	市指定学校研究の実施
実施内容	町野小において、「自ら課題を発見し、主体的・協働的に課題を解決する力の育成を目指して」と題し、受け身ではなく主体的に授業に取り組む児童の育成を目指した。 (内容) 奥能登教育事務所と連携し、指導・助言を仰ぎながら、学習リーダーを中心に、児童同士の学びあいのある学校づくりを進め、協働的な学びを目指した。
自己評価	最後まで粘り強く授業に取り組むことと、認め合いにより「学校が楽しい」と思う児童が増えた。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	(4) 学校生活における安全教育の推進
主な取組	③情報モラル教育の充実
事業名等	夜間における保護者の端末預かりの実施
実施内容	スマートフォンなどの通信機器を午後 9 時以降、保護者へ預ける割合に目標値を設定した。
自己評価	1 人 1 台端末の家庭での学習利用により、運用ルールを午後 9 時までの利用から午後 10 時までの利用に変更した。歓迎の声もあるが学習以外での使用について、保護者から心配の声がある。
備考	目標：令和 7 年度に 80%以上

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	2 豊かな心の育成
主要施策	(1) 豊かな心を育む教育の推進
主な取組	④社会に学ぶキャリア教育の推進
事業名等	わく・ワーク体験事業(中学生職場体験)の実施
実施内容	中学 2 年生を対象とし、7 月下旬～8 月上旬の 3 日間、市内の事業所において職場体験を実施した。 (事業所等の例) 福祉施設、飲食店、商業施設、コンビニエンスストア、動物病院、花屋、美容室、官公署
自己評価	社会性の育成や地域との関わりを学ぶほか、将来の進路選択の際の参考となる機会を得ることができた。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	2 豊かな心の育成
主要施策	(2) 読書環境の充実と読書活動の推進
主な取組	①学校図書館の充実・利用促進に向けた図書館司書等の配置
事業名等	学校図書館司書の配置と目標冊数の設定
実施内容	学校図書館司書 4 名及び司書補助 4 名を雇用して配置し、児童生徒が日常的に本に触れる環境づくりを行ったほか、朝読書の実施や読書冊数の目標値の設定などによる読書量増加の取組を実施した。
自己評価	学校図書館の利用向上の他、学習活動での活用がある。
備考	目標：令和 7 年度 月平均読書冊数 小学校高学年 12 冊、中学校 5 冊

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	2 豊かな心の育成
主要施策	(3) 個に応じた教育支援の充実
主な取組	②教育支援センターにおける相談・支援体制の充実
事業名等	不登校児童生徒の適応支援、教育相談の実施
実施内容	常設の教育相談窓口相談員2名を配置し、いじめや不登校に関するもののほか小中学校における指導内容や学業・進路に関する相談を受けた。 (内訳) 来所 26件 電話 5件 巡回 13件 計 44件
自己評価	児童生徒や保護者から身近な機関として相談を受けることで、児童生徒の学校生活における安心感の確保を図ることができた。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	3 健やかな体の育成
主要施策	(1) 児童生徒の体力の向上
主な取組	①学校体育及び部活動への支援
事業名等	体育授業等への専門員の派遣
実施内容	希望する学校に対し、体育の授業へのスポーツ専門員(バスケットボール)の派遣を行った。
自己評価	3 学期を中心に派遣予定だったが、震災で派遣ができなかった。
備考	

基本目標	I 学校教育の充実
基本方針	4 教育環境の整備
主要施策	(1) 小規模校の在り方についての検討
主な取組	①小規模校の統廃合の検討
事業名等	学校適正規模等検討委員会の開催
実施内容	市内小中学校の適正な規模や配置など輪島市全体における良好な教育環境の在り方について議論した。
自己評価	令和5年度末に学校の適正規模・適正配置に関する基本方針等の答申をする予定であったが、大雪や地震により予定していた回数の検討委員会を開催できず、答申ができなかった。
備考	

基本目標	Ⅱ 地域全体で取り組む教育力の向上
基本方針	1 家庭の教育力の向上
主要施策	(1) 保護者への学習支援
主な取組	①家庭の教育力を高めるための講座等の実施
事業名等	家庭教育支援講座
実施内容	学校において親子行事(生活習慣に関する講演会、インターネット利用に関することや家庭でのコミュニケーションに係る授業などの各種講座)を実施した。
自己評価	親子で触れ合うことの大切さ等の認識が深まった。
備考	家庭教育：家族のふれあいを通して子供が基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなども身につける上で重要な役割を果たしている。

基本目標	Ⅱ 地域全体で取り組む教育力の向上
基本方針	2 地域の教育力の向上
主要施策	(1) 青少年健全育成の体制づくり
主な取組	①青少年健全育成のための体制整備
事業名等	「わじまっこ★おてつだいきっぷ」
実施内容	冬休み期間において年長児・小学校児童を対象に「おてつだいきっぷ」の取組を実施した。具体的には、子どもと保護者が、その家庭の役に立つ「おてつだい」をあらかじめ相談して決めておき、保護者が発行した「おてつだいきっぷ」により、子どもが「おてつだい」を行う。
自己評価	子どもたちが家庭において家族の一員として働くことによる自尊心や自立心の向上に寄与したほか、取組を通じた家庭教育の充実が図られた。
備考	

基本目標	Ⅱ 地域全体で取り組む教育力の向上
基本方針	2 地域の教育力の向上
主要施策	(1) 青少年健全育成の体制づくり
主な取組	①青少年健全育成のための体制整備
事業名等	「親子の約束」標語コンクール
実施内容	生活リズムが乱れやすい夏休み期間中に家庭内における約束(ルール)を標語にし、取組の成果を保護者等が評価した。小中学生 1,103 名中 942 名の応募があり、入選作品については冊子を作成し各家庭に配布した。
自己評価	保護者に対する学習機会を提供することにより、家庭教育への支援を図った。
備考	

基本目標	Ⅱ 地域全体で取り組む教育力の向上
基本方針	2 地域の教育力の向上
主要施策	(2) 青少年の体験活動の充実
主な取組	①地域を拠点とした体験型学習の実施
事業名等	公民館合宿事業
実施内容	地域の子どもたちが親もとを離れて公民館で宿泊し共同生活を通して地域と触れ合う中で、自分の出来ることを増やし、地域ぐるみで子どもたちを育む。6 公民館で実施した。
自己評価	子どもたちが親もとを離れ自分で物事を行うことにより、自立心の向上が図られた。
備考	

基本目標	Ⅱ 地域全体で取り組む教育力の向上
基本方針	3 学校・家庭・地域の連携
主要施策	(1) 地域とともにある学校づくりの推進
主な取組	①学校における生徒指導に対する地域連携の強化
事業名等	グッドマナーキャンペーン事業(あいさつ運動)
実施内容	地域住民による学校における街頭指導や清掃を行った(51 か所延べ608名の参加)。
自己評価	生徒指導に関して地域と学校の連携が図られた。
備考	

基本目標	Ⅱ 地域全体で取り組む教育力の向上
基本方針	3 学校・家庭・地域の連携
主要施策	(1) 地域とともにある学校づくりの推進
主な取組	②学校と地域との連携の強化・促進
事業名等	公開ケース研修事業
実施内容	東陽中学校において、19 名が参加し、犯罪事例の DVD を視聴し、グループワークを行った。
自己評価	犯罪や非行の防止と、罪を犯した人達や非行のある少年達の改善更生について理解が深まった。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	1 学習機会の充実
主要施策	(1) 公民館における生涯学習の充実
主な取組	①公民館講座の充実・コミュニティ活動の支援
事業名等	地域づくり事業(公民館講座の実施)
実施内容	市内 18 公民館にて 1,028 講座を実施した。延べ 12,605 名が参加した。 料理教室、健康づくり教室、フラワーアレンジメント教室、水引細工教室、寄せ植え教室などの講座が行われた。
自己評価	地域住民に対し、「学び」「集い」「結びつき」が図られた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	1 学習機会の充実
主要施策	(2) 図書館における生涯学習の充実
主な取組	①図書館サービスの充実
事業名等	電子図書館
実施内容	電子図書館のコンテンツを拡充した。 コンテンツ数 令和4年度 770点 → 令和5年度 1,045点
自己評価	電子図書館の利用拡大が図られた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	1 学習機会の充実
主要施策	(2) 図書館における生涯学習の充実
主な取組	①図書館サービスの充実
事業名等	読書普及事業
実施内容	読書会や講演会等を開催した。 市立図書館 読書会等 16 事業 50 回開催 延べ参加者 416 名 作品展 3 回開催 門前図書館 読書会等 20 事業 107 回開催 延べ参加者 681 名 作品展 12 回開催
自己評価	多様な学習機会を提供するとともに、図書館の利用促進が図られた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	1 学習機会の充実
主要施策	(2) 図書館における生涯学習の充実
主な取組	②子ども読書活動の推進
事業名等	電子図書館
実施内容	市内小学生に対し、電子図書館専用の利用者 ID を発行し、朝読書等への利用促進を図った。 小学生への電子図書館利用者 ID 発行数：701 個（市内小学生全員）
自己評価	電子図書館の小学生利用の拡大が図られた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	1 学習機会の充実
主要施策	(2) 図書館における生涯学習の充実
主な取組	②子ども読書活動の推進
事業名等	どくしょスタンプラリー
実施内容	春と秋に子ども向けにどくしょスタンプラリーを行った。 春：3月18日～5月14日 達成者 46名 秋：10月1日～12月3日 達成者 68名
自己評価	児童の貸出冊数の増加に繋がった。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	1 学習機会の充実
主要施策	(3) 多様な学習活動の支援
主な取組	①多様な学習機会の提供・支援
事業名等	市政バス事業
実施内容	市内の市民団体・グループ等に対し市内の施設・文化財等の見学ツアーを実施した。4 コース(漆の里コース、禅の里コース、平家の里コース、間垣の里コース)を設定し、11 回で 148 人の参加があった。
自己評価	輪島の文化等の学習の機会を図ることができた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	1 学習機会の充実
主要施策	(3) 多様な学習活動の支援
主な取組	②社会教育関係団体への支援
事業名等	各種社会教育団体運営費補助
実施内容	社会教育関係団体(輪島市 PTA 連合会、輪島市婦人団体協議会、輪島市各種女性団体連絡会、輪島市子ども育成会連絡協議会、ボーイスカウト輪島第 1 団)へ運営費を補助した。
自己評価	当該団体の活動を通じて地域の活性化が図られた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	２ スポーツの推進
主要施策	(1) スポーツ環境の整備
主な取組	①スポーツ関係団体との連携及び支援
事業名等	生涯スポーツ推進事業
実施内容	総合地域型スポーツクラブ(町野スポーツクラブ、南志見スポーツクラブ、もんぜんスポーツクラブ) への支援を行った。
自己評価	多種目・多世代のスポーツ振興が図られた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	2 スポーツの推進
主要施策	(1) スポーツ環境の整備
主な取組	①スポーツ関係団体との連携及び支援
事業名等	スポーツ推進委員活動
実施内容	ニュースポーツ交流大会を1回開催した。 第6回 11月3日 囲碁ボール大会 43名参加 7月～8月にかけて計2回屋外でモルック体験会を開催した。 卓球バレー、ボッチャ等団体で開催する行事に指導員として派遣を実施した。
自己評価	認知度の向上、スポーツレクリエーションの推進が図られた。
備考	

基本目標	Ⅲ 生涯学習の推進
基本方針	2 スポーツの推進
主要施策	(1) スポーツ環境の整備
主な取組	②スポーツ指導者の発掘・育成・支援
事業名等	グッドコーチ育成事業
実施内容	日本スポーツ協会のコーチングアシスタント4名、スタートコーチ4名を育成した。 ソフトテニス、ドッジボール、バスケットボールの審判員各1名を育成した。 ドッジボール1名、バスケットボール3名の指導員を育成した。
自己評価	競技者の技術力の向上とともに、指導者の育成が図られた。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(1) 文化財の保存
主な取組	①文化財の掘り起こし
事業名等	古文書調査
実施内容	市内に残る貴重な古文書が散逸しないように、国立歴史民俗博物館、合同会社 AMANE との協定に基づき、古文書調査・所在調査・目録整備等を実施した。 ・重蔵神社所蔵資料の調査、データ整理 (未整理資料の概要、概数を把握し、目録データ、画像データを作成)
自己評価	歴史資料の調査の推進及び保存に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(1) 文化財の保存
主な取組	①文化財の掘り起こし
事業名等	文化財保存活用地域計画の活用
実施内容	「輪島市文化財保存活用地域計画」は令和４年７月に策定した。令和５年度は、計画の活用として文化財総合活用実行委員会による事業を実施した。 ①上時国家資料の公開・普及事業 ・特別公開・展示会・公開講座・ワークショップの開催 参加人数 125 人 ②時国家資料の公開・普及事業 ・特別公開・展示会・公開講座・ワークショップの開催 参加人数 101 人 ③北前船関係資料の公開・普及事業 ・特別公開・展示会・公開講座・ワークショップの開催 参加人数 340 人
自己評価	地元の文化財について調査・研究がなされ、地元住民を中心にその成果等を伝えることができた。令和５年度は、国民文化祭関連事業であるデジタルアートや食談義を同時開催したため、より多くの人に文化財に親しむ機会を確保し文化的向上に資することができた。

	また、作成したコンテンツをデジタルアーカイブ公開することで、いつでもどこでも地元の文化財についての情報提供が可能になった。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(1) 文化財の保存
主な取組	②文化財の保存意識の高揚
事業名等	文化的景観保存事業
実施内容	重要文化的景観である大沢町・上大沢町の間垣の維持のために、間垣修理に対する補助金(5 件)及び間垣の原料となるニガタケの育成環境整備を行った。 ・間垣の原料となるニガタケの育成環境業務委託 (生育地整備 1,300 m²) ・間垣修理事業 5 件(大沢町 1 件、上大沢町 4 件)3,472 千円
自己評価	文化的景観としての価値の保存が図られた。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(1) 文化財の保存
主な取組	②文化財の保存意識の高揚
事業名等	伝統的建造物群保存対策事業
実施内容	重要伝統的建造物群保存地区である門前町黒島地区の文化財としての価値を高めるために、修景事業(3件)に対し補助金9,278千円を交付した。
自己評価	修景事業を推進することにより伝統的建造物群保存地区としての価値の保存が図られた。 ※修景事業1件は、令和6年能登半島地震により施工が遅延したため繰越。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(2) 文化財の活用
主な取組	①ふるさと意識の醸成
事業名等	輪島市歴史物語の制作
実施内容	歴史と伝承、祭りと文化、北前船など古代から近代にかけての輪島の歴史をラジオ番組「輪島市歴史物語」として作成して情報発信（4回放送）した。 ラジオ番組「輪島市歴史物語 3」 ・放送日：9月8日、15日、22日、29日 ・発信局：ラジオかなざわ・こまつ・ななお・たかおか ・発信時間：1回につき30分 ・発信内容：輪島塗、輪島港、岩倉寺 など ・音声データ：市内小中学校に配布
自己評価	ラジオによる情報発信により、ふるさと意識の醸成をすることができた。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(2) 文化財の活用
主な取組	②文化財の観光資源としての活用
事業名等	旧角海家住宅保存活用計画の策定
実施内容	国指定文化財である旧角海家住宅の保存活用計画を策定するため、 現地調査及び伝統的建造物群保存地区保存審議会を1回開催し、計画 を作成した。 (令和4年度からの2ヶ年事業) ・伝統的建造物群保存地区保存審議会による審議(10月5日) ・パブリックコメントの実施(11月1日～11月30日) ・「重要文化財(建造物)旧角海家住宅保存活用計画」(令和6年3月) の策定
自己評価	旧角海家住宅の保存及び活用に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(2) 文化財の活用
主な取組	②文化財の観光資源としての活用
事業名等	名勝時国氏庭園史跡等保存活用計画の策定
実施内容	名勝である時国氏庭園の保存活用計画を策定するため、現地調査及び名勝時国氏庭園保存活用計画策定検討委員会を2回開催し、計画を作成した。 (令和4年度からの2ヶ年事業) ・名勝時国氏庭園保存活用計画策定検討委員会による審議(6月28日)(11月28日) ・「名勝時国氏庭園保存活用計画」(令和6年3月)の策定 ・計画策定事業費における市補助金(249千円)の交付
自己評価	名勝時国氏庭園の保存及び活用に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	1 文化財の保存・活用
主要施策	(2) 文化財の活用
主な取組	②文化財の観光資源としての活用
事業名等	名勝上時国氏庭園史跡等保存活用計画の策定
実施内容	名勝である上時国氏庭園の保存活用計画を策定するため、現地調査及び名勝上時国氏庭園保存活用計画策定検討委員会を2回開催し、計画を作成した。 (令和4年度からの2ヶ年事業) ・名勝上時国氏庭園保存活用計画策定検討委員会による審議(6月27日)(11月27日) ・「名勝上時国氏庭園保存活用計画」(令和6年3月)の策定 ・計画策定事業費における市補助金(260千円)の交付
自己評価	名勝上時国氏庭園の保存及び活用に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	２ 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(1) 文化芸術に触れる機会の充実
主な取組	①鑑賞や発表の機会の充実
事業名等	文化自主事業（コンサート等）
実施内容	市民に優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供するために、「三宅島芸能同志会×鼓童-石川県輪島公演-(共催)」を開催した。 ・三宅島芸能同志会×鼓童-石川県輪島公演-(共催) ８月６日開催 約４００人鑑賞
自己評価	市民の鑑賞機会の提供に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	２ 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(1) 文化芸術に触れる機会の充実
主な取組	①鑑賞や発表の機会の充実
事業名等	芸術鑑賞推進事業
実施内容	子どもたちに優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供するために、石川県芸術鑑賞推進事業により「オーケストラ鑑賞教室」と、「スクールシアター」を開催した。 ・「オーケストラ鑑賞教室」 ６月１日開催 市内中学校 460 人鑑賞 ・「スクールシアター」 ６月９日開催 市内小学校 5・6 年生 275 人鑑賞
自己評価	市民の鑑賞機会の提供に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	２ 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(1) 文化芸術に触れる機会の充実
主な取組	①鑑賞や発表の機会の充実
事業名等	輪島市美術展の開催
実施内容	第 55 回輪島市美術展の開催のため、輪島市美術展運営理事会に業務委託(委託料 1,000 千円)した。 ・ 第 55 回輪島市美術展 総事業費 1,271 千円(市委託料 1,000 千円) 開催期間：6 月 1 日～6 月 5 日 開催場所；輪島市文化会館 入場者数：769 人
自己評価	市民の鑑賞及び作品発表の機会の提供に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	2 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(1) 文化芸術に触れる機会の充実
主な取組	①鑑賞や発表の機会の充実
事業名等	文化協会事業費補助
実施内容	多彩な文化・芸術団体の日頃の活動成果を発表する場を設け、加盟団体の活性化を図るとともに各団体の相互交流を深め、地域文化の振興発展を図るため、輪島市文化協会に市補助金 1,000 千円を交付した。 【輪島市文化協会の主な活動】 ・夏の文化祭(7 月 2 日開催) ・県庁展望ロビーコンサートに参加(3 団体・8 月 6 日) ・第 16 回輪島市民文化祭「あいの風」(11 月 3～4 日) ・八尾町文化祭に参加(2 団体・11 月 4 日)
自己評価	市民の鑑賞機会の提供及び市内団体の発表の機会の提供に寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	2 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(2) 伝統的な文化芸術の伝承支援
主な取組	①郷土の伝統的文化芸術の後継者育成
事業名等	伝統芸能伝承教室の開催支援
実施内容	伝統芸能の伝承を担う市内児童に伝承教室の開催に対する補助を行った。 ・大屋小 輪島まだら 4～6年生 44人 75千円交付 ・門前東小 能登麦屋節 3～6年生 28人 50千円交付 ・門前西小 能登麦屋節 5～6年生 10人 10千円交付 ・輪島中 祭り太鼓 3年生 125人 20千円交付 ・門前中 能登麦屋節 1年生 14人 40千円交付
自己評価	地域の伝統芸能を学び、発表の機会を持つことで潜在的な担い手を確保することに寄与した。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	2 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(2) 伝統的な文化芸術の伝承支援
主な取組	①郷土の伝統的文化芸術の後継者育成
事業名等	輪島塗技術伝承者養成事業費補助
実施内容	後継者が減少している重要無形文化財輪島塗の伝承を図るため、保持団体「輪島塗技術保存会」が実施する輪島塗技術伝承者養成事業に対して、市補助金 437 千円を交付した。 ・伝承者数：7 名(きゅう漆 2 名、蒔絵 5 名)
自己評価	経験の浅い若手から高度な技術修得を目指す中堅まで、個々の技能差に応える研修を行った。また、会員による制作を若手が間近に学んで知見とする研修を実施することにより、若手・中堅技術者の技術向上に寄与した。 令和 6 年能登半島地震により講師・伝承者が被災、研修は中断し作品の完成には至らなかった。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	２ 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(3) 市民の創造的な文化芸術活動への支援
主な取組	①文化芸術を通じた交流の支援
事業名等	「いしかわ百万石文化祭 2023」 開催事業
実施内容	「いしかわ百万石文化祭 2023」の開催に対して輪島市実行委員会に対して、市補助金 13,634 千円を交付した。 「いしかわ百万石文化祭 2023」の概要 会期：10月14日～11月26日(44日間) 事業内容： ・「疾風怒涛ー現在を駆け抜ける髹漆表現」 実施会場：石川県輪島漆芸美術館 来場者数：4,818 人 ・輪島～時國ー祭礼ーZENー 輝く文化のパビリオン 実施会場：市内飲食店、大本山總持寺祖院周辺、 輪島市キリコ会館、時國家 来場者数：5,000 人 ・禅の里秋祭り 実施会場：總持寺通り商店街、堀端橋付近の広場、 大本山總持寺祖院 来場者数：400 人 ・里山・里海文化まつり

	実施会場：輪島マリンタウン（キリコ会館周辺） 来場者数：4,400 人 ・ ときのしらべ 実施会場：時國家 来場者数：200 人 ・ 里山里海きりえの祭典 実施会場：輪島市文化会館展示室 他 来場者数：1,400 人 ・ 来訪神と御面太鼓の祭典 実施会場：実施会場：輪島市文化会館大ホール 来場者数：1,100 人
自己評価	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭が石川県で開催され、輪島ならではの文化資源を活かした様々なイベントを開催し、多くの方々に地域の文化の魅力を発信することができた。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	２ 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(3) 市民の創造的な文化芸術活動への支援
主な取組	①文化芸術を通じた交流の支援
事業名等	【再掲】文化協会事業費補助
実施内容	奥能登文化協会連絡協議会を開催し、情報共有を行った。
自己評価	奥能登２市２町の文化協会と情報共有が図られた。
備考	

基本目標	Ⅳ 文化資源の保存・活用
基本方針	2 文化芸術の伝承と活動支援
主要施策	(3) 市民の創造的な文化芸術活動への支援
主な取組	②自立した文化芸術活動の支援
事業名等	文化活動支援事業費補助
実施内容	県の「いしかわ文化振興基金」を活用し、文化団体が実施する活動(6件)に対して助成を行った。 ・輪島市いけばな協会 事業名：輪島市こどもいけばな体験教室 参加数：16人 19千円交付 ・輪島・和太鼓虎之介 事業名：トランスミット・トラディションコンサート 参加数：73人、入場者数：160人 156千円交付 ・茶道文化発信事業実行委員会 巡回学校茶道教室及びミニ茶会開催事業 参加数：92人(うち児童57人) 22千円交付 ・輪島高州太鼓 事業名：プロ講師に学ぶ子ども和太鼓講習会・発表会 参加者：70人、入場者：350人 153千円交付 ・輪島市文化協会 事業名：輪島市文化協会文化交流拡大事業 入場者数：330人 210千円交付

	・ 琴生流 0h ・ つぼね 事業名：大正琴講習会及び定期発表会開催事業 入場者数：200 人、参加者数：30 人 88 千円交付
自己評価	新たな文化活動への支援を通じ、文化芸術活動の裾野を広げること に寄与した。
備考	